

東部部会研究報告会(2024年度第1回)開催のお知らせ

日本中小企業学会 東部部会会員 各位

東部部会事務局です。第1回東部部会研究報告会として山本聡理事（東洋大学）にコーディネートしていただいた「学際領域としての中小企業研究の新たな展開と方法論」の企画を対面方式で以下のとおり開催します。なお、**本報告会への参加に当たっては1月17日（水）までの事前登録が必要です**。詳細は「6. 事前登録について」をご覧ください。

会員の皆さまの積極的な参加を期待いたします。

記

1. 日時：2024年1月21日（日）13:00～15:00(予定)

2. 場所：東洋大学白山キャンパス 1号館1301教室
<https://sites.google.com/toyo.jp/campus/home>

3. テーマ：

「中小企業経営者のネットワークとレジリエンス：経営者の語りを用いた物語分析」

4. 趣旨

中小企業経営者はどのように日々の経営の困難やメンタルヘルスの危機を克服しているのだろうか？ 本企画では、Shang and Tiang(2022)など、アントレプレナーシップ研究や組織心理学の成果に基づき、中小企業経営者の「ネットワーク」と「レジリエンス」の関係を明らかにする。具体的には、東京都の著名な中小企業ネットワークである「下町サミット」を事例研究対象とし、コア・メンバーである高橋弘明氏（タカハシ：荒川区）、槇野雄平氏（槇野産業：葛飾区）、遠藤智久氏（日興エボナイト：荒川区）に、「下町サミットはなぜ、生まれたのか？」、「事業承継者はなぜ、下町サミットに参画したのか？」、「経営者はなぜ、下町サミットを続けるのか？」を語って頂き、その語りを基盤にした物語分析などから、中小企業経営者がネットワークをどのようにレジリエンスに結び付けているのか、その具体的な姿と経営学的な解釈を示していく。

5. 登壇者

株式会社タカハシ 高橋弘明氏 <http://gomukakou.com/index.html>

槇野産業株式会社 槇野雄平氏 <https://www.mkn.co.jp/>

日興エボナイト製造所 遠藤智久氏 <https://www.nikkoebonite.com/>

東洋大学 経営学部教授 山本聡氏

6. 事前登録について

- ・ 学外者が東洋大学に入構する際には許可証が必要となります。ついては、本報告会に参加を希望する方は以下のフォームから **1月17日(水)** までに登録をお願いいたします。

<https://forms.gle/UgDBjcb7GA1WopYk6>

- ・ 登録がない場合には本報告会に参加できません。
- ・ 登録いただいた方には後日メールにて入構証が送付されます。研究会当日、入構の際にはスマートフォン等で入構証をご提示ください。

7. 報告資料について

- ・ 公開配布資料がある場合には、報告当日までにフォルダー (URL: <https://jasbs.jp/block/tobu/>) で共有される予定です。なお、パスワードはメールでお知らせ済みです。

(以上)

日本中小企業学会 東部部会事務局 (E-mail: jasbs.east.14@gmail.com)

岡田 浩一 (副会長：明治大学)

許 伸江 (理事：跡見学園女子大学)、鈴木 正明 (幹事：武蔵大学)

丹下 英明 (幹事：法政大学)、カン ビクトリヤ (幹事：帝京大学)

日本中小企業学会ウェブサイト：<https://jasbs.jp/>

東部部会のページ：<https://jasbs.jp/block/tobu/>